

こんにちは! 社協です!!

ふれあいネットワーク

2015

7月

No.121



特集 P2

宍粟市社協 第6期スタート!



ひ孫と
いっしょ

波賀町 谷

シリーズ120

黒田 マツノさん(95歳)

○翼くん(11歳) ○昂くん(6歳)

○驍くん(3歳)

黒田 有司さん・千尋さん

■長男・二男・三男

宍粟市社協 第6期スタート!



第6期理事のみなさん(一宮保健福祉センター前にて)



会長と3人の副会長
(写真左から野村副会長、安積副会長、森本会長、猶原副会長)

会長に森本都規夫氏再任

去る5月29日(金)一宮保健福祉センターで開催した第27回評議員会で、本会の第6期役員(理事、監事)が選任され、理事2名が交代しました。第6期の初日となった7月1日(水)の理事会において、会長に森本都規夫氏を再任しました。

新体制となった第6期の宍粟市社会福祉協議会をどうぞよろしくお願いいたします。

宍粟市社協 第6期役員 [任期:平成27年7月1日～平成29年6月30日] (敬称略)

会長	もりもとと き お 森本都規夫 (谷)	理事	やまだ く に こ 山田クニ子 (杉ヶ瀬)	理事	おおたに よしあき 大谷 義明 (河内)
副会長	なのはら う いち 猶原 卯一 (下河野)	理事	うすき よしひさ 薄木 喜久 (百千家満)	理事	ひらおか ち え こ 平岡千恵子 (高下)
副会長	あづみ もりひさ 安積 盛久 (曲里)	理事	とちお た き こ 朽尾多喜子 (福野)	理事	しみず しろう 志水 史郎 (行政)
副会長	のむら かずお 野村 和男 (寺町)	理事	うえだ み よ こ 植田美代子 (野尻)	監事	いなだ み の る 稲田 実 (関賀)
理事	いとう じろう 伊藤 次郎 (段)	理事	やまね まさる 山根 勝 (安賀)	監事	おおたに しろう 大谷 司郎 (中野)
理事	かじもと 梶本みゆき (庄能北)	理事	いわぶき しずよ 岩路 静代 (奥西山)	理事 15 名、監事 2 名	

今期の改選で退任された理事は次の通りです。お世話になりました。
「谷林俊美」、「段林 繁」(敬称略・順不同)

平成27年度社協会費のお願い

あなたの会費で

社協を支えて下さい！



社協活動は市民の皆様のご協力によって支えられています
(写真:配食サービス調理ボランティアの皆さん)

ご協力
お願いします
1世帯
1,000円



社協の使命は 地域福祉の推進

社会福祉協議会（社協）は、住民の皆様を「会員」とし、地域福祉活動の推進に取り組み民間の福祉団体です。

地域の様々な社会資源とのネットワークを活かして関係機関の協力を得ながら、高齢者や障がい者、子育てなど幅広い分野で福祉課題を受け止め、地域の最前線で問題解決に向けた福祉活動を展開しています。

社協の役割と存在意義

平成27年4月に介護保険制度の見直しが行われ、地域福祉や介護サービスを取り巻く状況が大きく変化しました。

少子高齢化や人口減少が進む中、だれもが地域で安心した生活を継続していけるような仕組みづくりがより一層求められています。

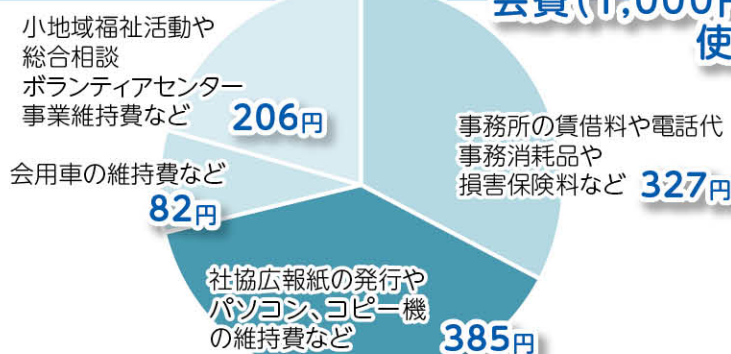
今後は、新しい地域福祉サービスの開発や実施に取り組みながら、自治会福祉連絡会を中心とした地域の見守り活動やご近所の支えあい活動など、地域全体で新しい支援のカタチづくりを進めることが、社協に求められている役割です。

会員が支える社協活動

社協は市民の皆様とともに地域福祉を推進しています。会員としてご支援いただくことで、地域福祉活動に参加いただくという大切な意味合いをもっています。あなたの会費で社協を支えて下さい。

任意ではありますが、前年度会員の皆様を中心に毎年8月に一世帯あたり千円の会費の納入

会費(1,000円)の 使い道



昨年は、10,929世帯の皆様に参加いただきました。

をお願いしています。
今年も自治会長さん等の協力を得て会費を集めていただきます。
皆様には大変なご負担をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

会費は、穴栗の地域福祉を進めるための貴重な財源として、社協事務局の「運営費」や地域福祉推進のための「活動費」として活用します。

や

まさき

山高生が新たなチャレンジ!

『高校生レストラン』

6月25日(木)、山崎高校生活創造科の3年生が、コミュニケーションハウス青い家(山崎町高下)で、念願の『高校生レストラン』を始めました。

3年間『食』について学んだ知識や技術を献立に活かし、野菜など地元産の食材をたくさん使ったメニューで、お客さんにおもてなしをします。

生徒からは「大変だったけど、自分たちの料理でお客さんの笑顔が見れてうれしかった」と感想も聞かれ、いきいきと笑顔で語る姿が印象的でした。

同校では、他にも古民家やさつき祭りなどを会場に生徒が運営する『山高街の駅』を開催しています。



モーニング、ランチセットともに準備していた食数はあっという間に完売し、お客さんからは「おいしかったで」と大盛況(青い家)

調理や接客で協力する大切さを学びながら、地域を活動の場として取り組んでいます。

「とても良い体験をさせてもらった。予想以上に盛況でうれしかった反面、完売でお断りした方も多く申し訳なかった」と、教頭の西坂美樹さん。

次回は、食数やメニューも工夫して、10月8日(木)に青い家で開催の予定です。

山高生の新たなチャレンジが、地域をさらに元気にしてくれることを期待しています。

(山崎支部 森井裕矢)

い

ちのみや

ひとりの困った!は私たちの課題

倉床福祉連絡会

倉床自治会は、一宮町繁盛地区にある高齢化率45%の集落です。昨年度から、本会の小地域福祉活動モデル地区として、活動に取り組みられています。

6月18日(木)、福祉連絡会の関係者12人が集まり、暮らしの中の困りごとや不安に感じていることについて話し合いました。

「車の運転ができないと生活できなくなる」「田んぼが荒れて、空家の管理も大変」「後継者がなく、役は兼任ばかり...自治会の運営が心配だ」と切実な声が上がりました。

一方で、「なんとかせないかん!ここで暮らす者ができることをやっていこう」と前向きな声も聞かれ、日頃の気づきを共有することで、住民ひとり一人の不安や困りごとは、自治会全体の課題であることを確認しました。



衆力功あり!黒板はみなさんの意見でいっぱいになりました(倉床公民館)

今後とも倉床福祉連絡会では、連絡会議やふれあい喫茶で困りごとの把握や相談などを行っていくとのことです。

みなさんの地域でも、自分の地域の課題と向き合い、知恵を出しあう場をいっしょにつくっていきませんか。

(本部・一宮支部 三宅あゆみ)

や・い・は・ち トピックス

は
が

「気になる人をほっとかれん！」

みなさん「ホット・カレン」をご存知ですか？

ホット・カレンは「食事の準備や買い物に行けない高齢者の生活をほっとかれん！」と、3人のメンバーで今年5月に活動がスタートしました。有賀自治会の空家を借りて、お弁当作りに取り組み、調理から配達まで、全てボランティアで行っています。

初めは10食程度でしたが、民生委員・児童委員さんからの情報をもとに、気になるお宅には試食を持って訪問し、現在は30食程の利用があります。「届けに行ってお話することで、見守りや認知症の発見にもなります」と代表の



地元の食材を使った体に優しいお弁当は1食500円。前日までの予約制で、活動日は毎週木・金・土曜日

ホット・カレンの活動

おかもてるみ
岡本輝美さん。

この活動拠点には近所の人が集まり、お弁当を食べながらおしゃべりを楽しむこともあるそうです。

始まったばかりの活動ですが、地域の中で気軽に集える居場所としての役割にも期待しています。

(波賀支部 平有利菜)

ち
くさ

隣保長が見守り活動の担い手

千草自治会の福祉委員

千種支部では、福祉委員の約6割が隣保長です。千草自治会も隣保長が福祉委員として活動しています。

「福祉委員について説明してもらえないか」と、千草代表福祉委員の亀井欣也さんから相談を受け、6月16日(火)、役員会に伺いました。

今回は、隣保長が福祉委員になる意味合いやメリットについて説明し、千草自治会の見守り活動を福祉委員としてどのように進めていけば良いのかを考えました。

その中で、「各隣保のさまざまな情報を自治会に持ち寄れる」「配布物など届ける際、お年寄りの見守りや安否の確認につながる」といった、日頃の活動を見守り活動に



毎月開催の役員会は情報の持ち寄りに有効な機会です(喜多川集会所)

置き換え、ご近所で気になる方や心配な方がいれば、自治会全体の問題や課題として取り組んでほしいとお伝えしました。

六栗市内では、隣保長が福祉委員として活動している自治会が多数ありますが、見守り活動の担い手として、隣保長に福祉委員の役割は、今後さらに重要になってきます。

読者の
感想より

先月号(No.120)は、何か内容が豊富な感じで読み応えがありました。福祉の中味が少しずつわかってきました。(山崎町 女性)

サマーボランティア体験教室 この夏! 思い出にのこる体験を!

この夏休み、いろいろな体験に
チャレンジしてみませんか。

小学・中学高校生対象

防災学習

山崎 7/29(水)

アイマスクや盲導 犬について学ぼう

千種 8/10(月)
波賀 8/20(木)

お弁当作りと配達

山崎 7/27(月)
一宮 8/7(金)、25(火)
波賀 8/7(金)、21(金)
千種 8/4(火)、11(火)

中学生以上
対象

病院ボランティア

8月1日～31日(土、日は除く)

▲お問合せ:各支部

ぼらんちゃん



手話体験

一宮 8/4(火)
～8/5(水)

古切手でしおり

波賀 7/30(木)

お便り ボランティア

千種 7/30(木)

ボランティア
センター日誌

交流しながら楽しみましょう

波賀ボランティアのつどい



ユーモア
バンザイ
賞受賞!

6月22日(月)フォレストステーション波賀

フォレストステーション波賀を会場にボランティ
ア連絡会の会員61人がつどい、グラウンドゴルフ
と食事と交流を深めました。

成績発表では、上位入賞の他一番楽しそうに和
気あいあいとプレーしたチームに“ユーモア賞”が
おくれるなど、大変盛り上がりしました。

このつどいは、普段出会わないボランティア同
士の交流が目的です。今後もつながりを大切に、ま
た新たな仲間が増えボランティアの輪が広がって
いくことを期待します。

(波賀支部:坂本幸子)

「ボランティアの日」

6月は『善意推進月間』。宍粟市ボランティア連絡会が
中心となり、市内各地でボランティア活動を行いました。

町内の清掃活動

山崎

6月3日(水)

初めての取り組み
にボランティア23人
が集まりました。

宍粟防災センター
から中国自動車道沿
いの側道を中心に作業し、燃えるゴミ4袋、
燃えないゴミ3袋のゴミを回収しました。



千種

6月6日(土)



今年も88人が5
班に分かれて町内
の清掃活動に取り
組みました。

千種町内の道路
沿いを中心に作業し、トラック5台分のごみを集
めることができました。

福祉施設でお手伝い

一宮

6月17日(水)

はりま自立の家
(伊和)、まどか園
(福知)で清掃奉
仕作業を行い60
人が参加しました。



施設内の窓拭きや草刈り、プランターの
植え替えなどに汗を流しました。

波賀

6月6日(土)



しろう自立の家
オープンデー(小
野)で喫茶コー
ナーのお手伝いを
しました。

4人が参加し、入居者の皆さんや一般のお客
さんなどのおもてなしを行いました。